～家庭学習ですること【３年】～

|  |
| --- |
| 　３年生では、学校で習う基礎的・基本的な学習内容（漢字・計算・九九）と，これまでに習った内容の復習が中心になります。学習の内容が低学年よりも増えるので，勉強の時間がやや増えることになります。音読の仕方も，低学年の読み方（分かち読み）から句読点を意識した読み方に変わります。 |

**さあ、しゅくだいをはじめましょう！**

☆しゅくだいプリント

1. 文字はうつくしく書きます。（名前や日づけもていねいに）
2. 問題をよく読んで，まず自分の力でときます。
3. 分からないところはノートや教科書，かん字ドリルを見て，さい後まできちんとします。
4. まちがえていないか，問題をはじめからもういちど読んで，見直しをします。

☆かん字のれんしゅう

1. かん字ドリルの手本を見ながら，正しいひつじゅんで，「とめ」「はね」「はらい」にちゅういして，ていねいにれんしゅうします。
2. なれてきたら，先に読みがなを書き，かん字ドリルを見ないでかん字が書けるかためしてみます。
3. おぼえていないかん字があったら，もういちど練習します。
4. かん字一つだけ書くのではなく，「じゅく語」で書きます。

れい：「算」という字なら｢算数」｢計算｣のような「じゅく語」で書きます。

☆計算のれんしゅう

1. 正かくに・はやく・ていねいに，計算問題をとくれんしゅうをします。
2. まちがえたところやむずかしかったところをもういちどやり直してみます。

☆音　　読

1. すらすらと正しく読めるようにれんしゅうします。

（はっきり・読むはやさに気をつけて・気持ちをこめて）

1. お家の人に聞いてもらいましょう。
2. 音読カードに読んだしるしをつけてもらいます。

☆日　　記

○　したことだけでなく，見つけたこと，思ったこと，考えたこと，心にのこったことも書きます。

○　だい名をつけて，ならったかん字を使って書きます。

｣

**自しゅ学習に　ちょうせんしてみましょう！**

◇始めと終わりには・・・

○　学習前には，日づけ，「学習のめあて」を書きます。

○　答え合わせができる場合は，まちがったところを直し，なぜまちがったのか考えます。

○　今日の「ふりかえり」を書きます。

◇内容は・・・

☆ことばやかん字の学習

○　はんたいのいみのことば，「ぶしゅ」などに気をつけて れんしゅうします。

れい：「明るい」←→「くらい」のようにノートに書きます。

「さんずい」のつくことばをノートに書きます。「海」「活」「池」

○　国語じてんを使って，わからないことばのいみやかん字の使い方をしらべます。

○　新しいことばを使って，短文作りをします。

☆算すうの学習

○　その日に学習した問題を，一人でできるようにくりかえし れんしゅうします。

☆ししゃ

○　教科書の文や詩，説明文などをノートに書きうつします。

☆しらべ学習

○　学習したことにかんけいあることや「おもしろそうだな」と思ったことを図かんやじてん・インターネットなどでしらべて，ノートにまとめます。

◇それ以外にも・・・

☆社会・理科の教科書を読む

○　学習したところや，これから学習するところを読んでみます。

☆そのほか

○　テストの問題をもういちどといてみます。特に，まちがった問題の「どこがまちがっているのか」「どうしてまちがってしまったのか」ていねいにさぐることにより，より正しくりかいできます。

○　家にある問題しゅうをするのもよいことです。

**読書を楽しもう！**

○　図書室や図書館の本をかりて，すすんで本を読みます。

○　いろいろなしゅるいの本を読みます。

○　毎日（１５分以上）の読書を心がけます。